

基幹業務システム

奉行 **ERP 10**

## 株式会社オービックビジネスコンサルタント

IBM Registered Business Partner

所在地 ▶ 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー32階  
URL ▶ <https://www.obc.co.jp/cloud/benefits>  
お問い合わせ先 ▶ 株式会社オービックビジネスコンサルタント 営業本部  
TEL: 03-3342-1880 (代)

### 「奉行」シリーズをクラウド化 中長期的かつ計画的な視点が必要

株式会社オービックビジネスコンサルタント(以下、OBC)は、2018年、圧倒的な導入実績を持つ会計ソフト「奉行」シリーズをクラウド化した「奉行クラウド」をリリースしました。中でも、IBM Cloud上で稼働する「奉行V ERP」であれば、ベアメタルサーバーで「奉行」シリーズを稼働させることができるため、パブリッククラウドにまだ抵抗のある企業や海外子会社を持つ企業に対してセキュリティ面での安心を届けることができます。基幹業務システムのクラウド化を考えたとき、すべてをクラウド化する必要はないとOBCは考えます。消費増税や軽減税率など、制度改正のたびにアップデートが必要な会計システムや、働き方改革に伴う給与明細の電子化など、多くの従業員に波及する部分はクラウド化したほうが効率的ですが、販売管理システムはオンプレミスに置いておくメリットもあります。その場合、OBCではハイブリッドクラウド環境を提案しています。最終的にはすべてのシステムを移行したいという企業が大半だといいますが、徐々にクラウド化する、中長期的かつ計画的なクラウド移行を提案しているのです。

### 働き方改革の第一歩として 横串と縦串で組織を管理する

バックオフィス部門は能動的に利益を生む部門ではないため、業務の生産性をいかに上げるかを考える必要があります。その一環として一般的なシステムを導入すると、当たり前の中にある無駄を見直すきっかけとなり、業務の平準化と効

率化を促します。「奉行」シリーズは現在56万社の導入実績がある基幹業務システムです。このシステムを導入することで、企業は自社の作業フローや人的コストからファイル形式まで業務に関わるさまざまな要素を見直すことが可能になります。また近年、人材育成の観点から、グループ会社や子会社の多い大企業でのグループ企業間異動などを考慮して、グループ内の全従業員および業務を把握する動きが進んでおり、組織内において横串でも縦串でも「見える化」する仕組み作りが求められています。「奉行」シリーズには、グループ企業のための「奉行V ERP Enterprise Group Management-Edition」というモデルがあり、短期導入が可能です。グループ全体で同じシステムを使えば企業間異動に際する再教育の必要はありませんし、データ連結も容易に行え、環境も老朽化せず、SaaS版であれば常に最新・最適状態にソフトがアップデートされるため、すべてをバラバラに管理する場合に比べてコストを削減できます。創立40周年を迎えるOBCは、「選択と集中」で基幹業務システムを手がけ業界をリードし続けてきました。その実績にクラウドという最新技術を加え、今後も企業内の全体最適化をサポートしていきます。



Excellent New Business Partner